

緑の風 NEWS

JR東労組



JR東労組ホームページ

East Japan Railway Workers' Union 2025年 4月 18日 No.103



4月15日、目黒さつきビルにおいて「第3回安全セミナー」をリモート含めて総勢100名を超える参加で開催しました

◇新幹線協議会からは、「車両メンテナンス意見交換会」の報告を受けて相互議論しました。現在、安全を脅かす事象が多く発生している中、責任追及では同様の事象が繰り返し発生すること、事象発生の経過をしっかりと把握することができなければ原因究明することができないことが語られました。作業実態や発生した事実を正しく把握することは簡単にできることではありませんが、把握に努めていくことを確認しました。

◇相次いで発生している新幹線の各事象は、安全よりも運行優先の体質が背後要因にあるのではないかと意見が出されました。新幹線協議会が発出した声明を読み合わせて「稼ぐ」ことが経営姿勢として貫かれていることを踏まえて、安全議論をつくり出す必要性を確認しました。

◇職場からのたたかいとして、大船運輸区分会、宇都宮支部の原因究明委員会の報告を受けました。原因究明委員会を開催する意義を捉え返し、大きな事象に発展する前に仲間と本音を出し合って議論する。本人に対して、厳しくも指摘をしながら相互に安全意識を高めていくことを議論しました。

安全風土再構築のたたかいに決起しよう！